

庁議の概要

開催日 令和6年5月13日（月）

◎項目

- 1 令和6年度の職場DXの取り組みについて【総合企画部】
- 2 今週の動き【各部局等】

◎内容

1 令和6年度の職場DXの取り組みについて【総合企画部】

職場の働き方改革を進めるため、昨年から県庁ワークスタイル変革プロジェクトの一環としてRPA（職員が行うキーボードやマウス等の端末操作をロボットが代行する技術）を進めている。

導入によって大幅な作業時間の短縮が図られており、例えば、高等学校課では導入によって一部業務が約1,400時間が削減（導入前と比べて97.2%削減）され、人為的なミスも減少した好事例となっている。

また、RPAの活用事例として、新型コロナウイルス感染症抗原定性検査キットの配布業務の一部をRPAで自動化した結果、職員の業務が削減し、本業務のための休日出勤が不要となる等のワークライフバランス改善に繋がったものがある。

令和6年度は、昨年度に引き続いて各所属の補佐、次長級の職員を職場DX推進員に指定するとともに、各種研修機会の提供、DX取組事例集の共有、デジタル資格であるITパスポート試験の取得支援、自らの業務時間の一部を他所属の業務改善の支援に充てることのできる「デジタル支援隊事業」を実施し、職場DXを進めていく。

○ 知事

先日、株式会社ワーク・ライフバランス代表の小室氏と意見交換をした際、同社は、会社は東京にあるが従業員は全国各地の住みたい場所に住んでリモートワークを行い、必要な時はクライアントの所へ出張するといった方法を取っていると聞いた。県庁内でも、全職場は無理でもこの様な勤務形態ができないものか、毎日は無理でも週何日間かはリモートワークで対応する等ができないものか等、研究していただきたい。

2 今週の動き【各部局等】

〈主な協議の概要〉

○ 第1回若年人口増加に向けた検討会【総合企画部】

5月17日（金）午後1時30分から、高知商工会館において第1回若年人口増加に向けた検討会を開催する。外部専門家による若年、特に女性の転入増に向けた課題抽出・分析を行い、今後の強化策を検討する。本年10月までに計4回開催予定である。

- 令和6年度総務部・総合企画部若手職員意見交換会（第1回）【総務部】

5月17日（金）午後3時30分から、職員能力開発センターにおいて、総務部と総合企画部の若手職員の意見交換会を開催。採用後1～4年目の若手職員を対象としており、意見交換会後の懇親会も開催予定。昨年度実施した際は好評だったことから、他の部局でも開催を検討いただきたい。
- 「SUPER LOCAL SHOP とさとさ」ハッシュタグキャンペーン【産業振興推進部】

4月26日に名称発表した関西あんてなショップ「SUPER LOCAL SHOP とさとさ」については7月31日にオープン予定であり、名称の浸透に向けて5月末までハッシュタグキャンペーンを実施している。
- あゆ王国高知メディア向けPRイベント【水産振興部】

5月15日（水）から県内の3河川（奈半利川、新莊川、四万十川上流）であゆ釣りが解禁。これに併せて5月16日に関東（東京、TOSA DINING おきゃく）及び関西（大阪、トッサ・ジ・クラッサン）で県産天然あゆや「あゆ王国高知」のメディア向けPRを実施する。 など
- 知事

政策提言に関して私も動いていくようになるが、骨太方針の策定に向けて先方の感触も入ってくると思うので、これらの情報は随時、総合企画部でとりまとめて報告していただきたい。また、当面は南海トラフ地震対策や能登半島地震を踏まえた国土強靱化中期計画の策定、人口減少問題に関する提言になろうと思われるが、先方の特筆すべき反応があれば適宜報告いただくとともに、提言活動が終わった後でも第2段、第3段としてやるべき事項があれば報告していただきたい。